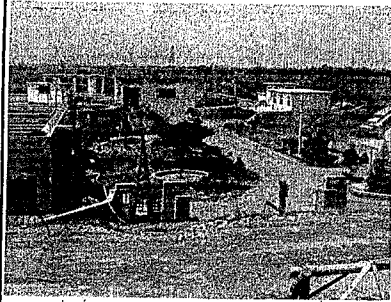
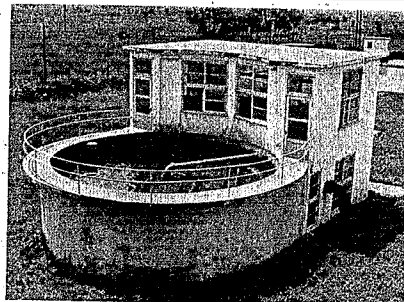
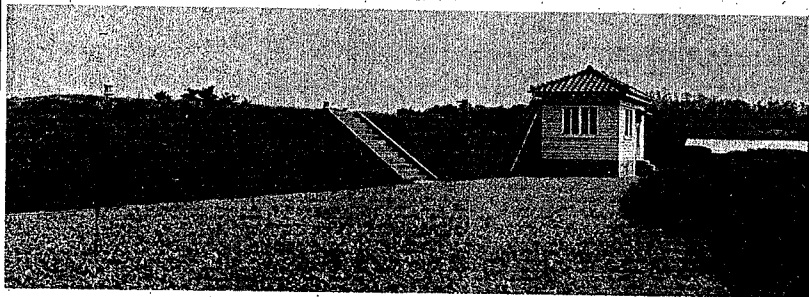




満願寺浄水場全景



満願寺浄水場急流溢池



配水池全景

新津市水道の 財政事情

新津市告示第3号

地方公営企業法第40条第1項の規定に基づく「新津市水道事業の業務の状況の説明する書類の作成に関する条例」の定めるところにより昭和37年9月30日現在における当市水道事業の財政事情を公表します。

昭和37年10月20日

新津市長 桂 誉達



横越村ポンプ室

水道で今日も感謝の
主婦日記
全国水道週間標語

昭和37年度予算

1. 概況

昭和37年度は収入面につきましては給水戸数の自然増加と市外給水との増加により、前年度に比較して水道料に大巾の増収がありますが、物価値上により人件費、電力料、材料費その他が増えたために支出面においては36年度より圧縮された予算であります。メーター等の取付や浄水場の施設の維持管理と送配水管の洩水修理に重点をおきました。

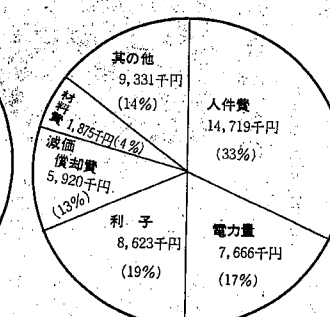
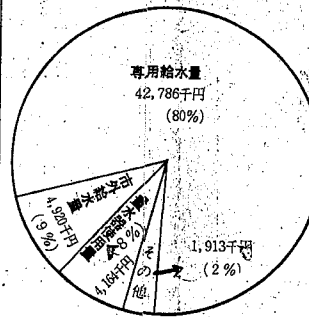
又、夏期揚水期における断水地域一掃のため本年度から3カ年継続事業で拡張工事を実施しますが、今年度分はすでに4月より中新田—西金沢間に送水管を布設しまして、着々その効果を上げております。なお、残りの工事は起債の見通しのつき次第施工いたします。

2. 予算状況

(イ) 収益的収入及び支出

収入 53,780千円

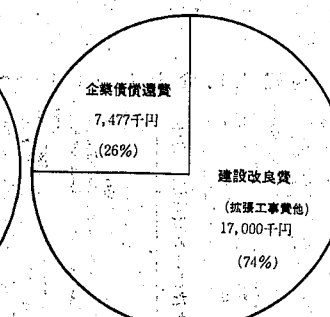
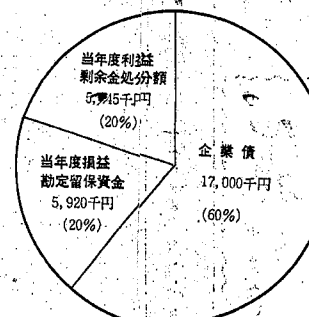
支出 48,134千円



(ロ) 資本的収入及び支出

収入 28,565千円

支出 28,565千円



昭和36年度決算

1. 概況

本市の上水道事業も昭和7年に水道を創設してから約30年を迎えました。近年は、金津・小合・新開の各村の合併により合併村の水道布設と諸施設の整備拡充と経営の合理化を推進して、市民サービスの向上につとめてまいりました。本年度は4月1日より新たに地方公営企業法の一部が適用となり、会計方式は従来の官庁簿記より会社簿記となりました。

水道料は給水人口の自然増加と横越村への市外給水が8月より実施されたため前年度に比較して約5,900千円の増収があった。工事関係では昨年度に断水の多かった地区に水を送るために6月から、8月にかけて、西金沢—配水池に送水管を布設して、1日当り1,100立方メートルの増水量があった。又特に断水の多かった小合地区のため山谷—天神間に配水管を布設した。浄水場には覚路津・三枚淵への配水量増加のためポンプを1台増設した。

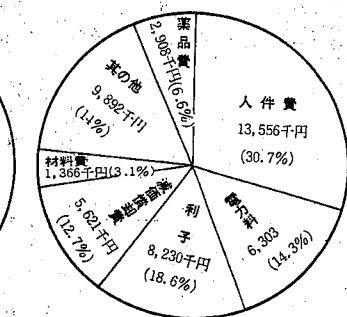
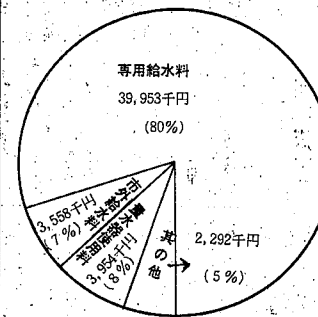
経営面につきましては職員給与改訂による人件費の増加と電力料、薬品料、諸資材の高騰と、起債による元利償還金のため支出面が非常に制約されましたが、配水管、給水管及浄水場施設の維持管理に重点を置いて、経費の節約につとめた。又、不良メーターの修理とメーター未設置箇所に予算のゆるす範囲で取り付けた。

2. 決算状況

(イ) 収益的収入及び支出

収入 49,757千円

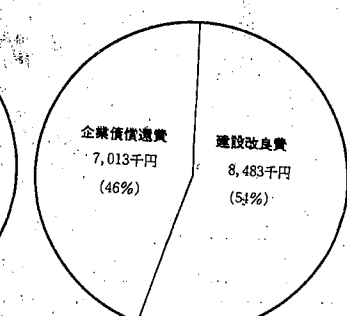
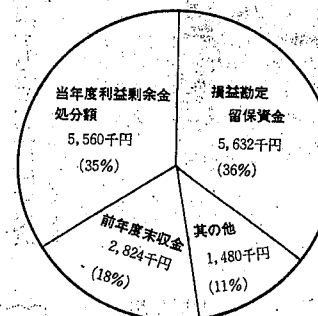
支出 44,958千円



(ロ) 資本的収入及び支出

収入 15,496千円

支出 15,496千円



収益的収入及び支出について

収益的収入及び支出とは水道の営業活動（水を川からあげ浄水に各家庭に送ったり、料金徴収事務等をする）に使った経費と、そのために得た水道料金や工事費や手数料をあらわしております。

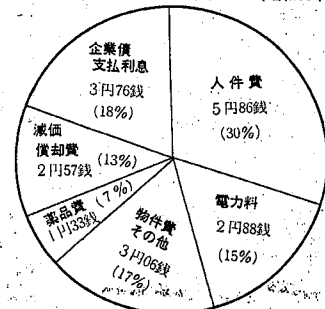
資本的収入及び支出について

資本的収入及び支出とは、水道の財産の増減に係る事業で、拡張工事、配水管布設、メーター及ポンプ、モーターの購入に要する経費と、起債借入や元金の償還をあらわしています。

水1立方メートル (1トン) あたりの原価

皆さんが毎日使われている水道は川から揚げて各家庭に給水されていますが、その水道には1立方メートルあたり19円46銭の経費がかかっています。その計算方法は1年中に水を送るための経費（給料・電力料・薬品等）を1年中で送った水の中、各家庭についているメーター器を通して給水された水の量（有収水量といふ）で割って算出したものです。

有収水量 2,188,985立方メートル (昭和36年度)



第3期拡張工事の概要

昨年夏期に遠隔地（金津・小合・覚路津方面）、高地区、（金津・田家）が断水状態が続きましたので、これを解消するために昭和37年度より3ヶ年継続事業で拡張工事を行なう。

1. 計画給水人口 63,000人
2. 計画1日平均使用量 12,600立方メートル
3. 計画1日最大使用量 18,900立方メートル
4. 工事費 78,485千円
5. 工事内訳

施設名	工事名	数量	工事内容	備考
浄水施設	取水ポンプ	1台	15kw (20馬力)	
	高速沈澱池	1池	容量346立方メートル	
	急流浄過池	1池	浄過能力5,000立方メートル	
	洗滌ポンプ	1台	経400mm 堅型斜流	
	構内配管	1式		
送水施設	構内整備	1式		
	送水ポンプ	1台	100kw (135馬力)	
配水施設	送水管	1式	経350mm 2,240米	37年度施工済
	配水池	1池	容量2,000立方メートル	
	配水管	1式	延長2,190米	
	配水管布設替	1式	延長3,880米	

上記の工事は計画でありまして、年度毎の起債額と財政面により変更することもあります。

給・配水管延長数 (創設から36年度末まで)

配水管 延長 127キロメートル (新潟駅より石打駅附近まで)

給水管 延長 307キロメートル (新潟駅より大宮駅附近まで)

大宮

石打

新潟

307K

127K

0